

# 看護学科

## 統合基礎看護学講座

### 基礎看護学領域

#### 原著論文

- 1 Shibayama K, Sakamoto T, Furushima C: Mobile App-based Interventions for Patients with Non-communicable Diseases in Japan: A Scoping Review. *AJHS*. 25: 178-188, 2023, 10.
- 2 \*Furushima C, Fukuyama Y, Saka M, Sakamoto T, Shibayama K: Information Sharing for Collaborative Care of Older Patients with Heart Failure; Perspectives of Nurses in Hospitals, Home-visiting, and Long-term Care Insurance Facilities. *AJHS*. 24: 61-74, 2023, 4.
- 3 \*Shirai H, Fujino N, Furuno T, Fujimoto Y, Sakamoto T: Effectiveness of a Short Program to Improve Emotional Management of Nurse Managers in Japan. *AJHS*. 24: 97-117, 2023, 4.
- 4 坂本貴子, 福田広美, 村嶋幸代: 病院に1年以上勤務する看護師の職務継続意思に関連する支援と成果—アウトカムモデルを用いた文献レビュー—. *保健の科学*. 65: 631-639, 2023, 9.

#### 学会発表

##### 国際規模の学会

- 1 Shibayama K, Furushima C, Saka M, Sakamoto T: Barriers to lifestyle modification in patients with NAFLD: A scoping review. *26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023*. 2023, 3, 10-11.
- 2 Shibayama K, Ishibashi A, Shinchi K: Introduction of practical international field training in the post-graduate course in Saga University, Japan. *26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023*. 2023, 3, 10-11.
- 3 Sakamoto T, Fukuda H, Shimojo M, Murashima S: Relationship between nurses' intention to continue working and the support they receive from head nurse managers to meet their basic psychological needs. *26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023*. 2023, 3, 10-11.
- 4 \*Yamaguchi K, Sakamoto T, Tomoyuki U, Shimojo M: Factors associated with improved work engagement among hospital-based nurses: a literature review of nurses' individual characteristics. *26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023*. 2023, 3, 10-11.
- 5 \*Tanaka C, Shimojo M, Sakamoto T: NURSING FACULTY ATTRIBUTES AND COMPETENCY FORMATION IN JAPAN: A LITERATURE REVIEW. *26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023*. 2023, 3, 10-11.

##### 国内全国規模の学会

- 1 ○新地浩一, 柴山 薫, 松永妃都美, 石橋秋奈, 野中良恵, 南嶋里佳, 田中沙恵, 福山由美: 大学医学部および医学系大学院における災害医学教育の向上を目指して—佐賀大学における18年間の教育経験からの考察—. *第28回日本災害医学会総会・学術集会*. 2023, 3, 9-11
- 2 福田清子, 古島智恵, 坂美奈子, 坂本貴子, 柴山 薫: 卒後2年目看護師の成長過程を構成する因子に関する文献検討. *日本看護研究学会第49回学術集会*. 2023, 8, 19-20.
- 3 吉田ひとみ, 古島智恵, 坂美奈子, 坂本貴子, 柴山 薫: 副看護師長が認識する役割行動に関する

文献検討. 日本看護研究学会第49回学術集会. 2023, 8, 19-20.

- 4 柴山 薫, 秋永和之, 高橋公一, 矢野潔子: 実習指導者が看護学生の理解を促すために用いる比喩的表現. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 5 \*矢野潔子, 高橋公一, 秋永和之, 柴山 薫: 実習指導者の比喩的表現を用いた学習経験. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	古島 智恵	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	心不全患者の搔痒感緩和に向けた看護技術の確立と効果検証	910 (135)
准教授	古島 智恵	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	在宅看護・介護者に向けたハイブリッド型教育・相談支援体制の構築とその評価	130
准教授	古島 智恵	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	高齢者の孤独感への介入によるセルフケア支援プログラムの開発と効果検証	130
講師	坂本 貴子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	看護師長による看護師の継続意思につながる基本的心理欲求支援プログラムの開発	1,430
講師	坂本 貴子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	TEAとイメージネーションが拓く文化を創造する看護教員の力量形成プログラム開発	50
講師	坂本 貴子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	看護師のワーク・エンゲイジメントを向上させるためのプログラム開発	50
助教	柴山 薫	科学研究費助成事業	若手研究	1	非アルコール性脂肪肝疾患(NAFLD)患者の生活改善を促す教材開発と検証	1170
助教	柴山 薫	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	心不全患者の搔痒感緩和に向けた看護技術の確立と効果検証	50
助教	柴山 薫	科学研究費助成事業	基盤研究(B)	2	放射線防護リスクコミュニケーション現任教育モデルの検証	260

※ ( ) は繰越金で外数

## 精神看護学領域

### 原著論文

- 1 Takaomi Furuno, Narumi Fujino, Yuji Fujimoto, Fumi Yamaguchi, Nozomi Furuno: Development of a scale to evaluate nurses' recovery orientation for patients with dementia. Journal of Psychiatric and Mental Health Nursing, 30(4): 836-849, 2023.
- 2 古野貴臣, 藤野成美, 藤本裕二, 古野 望: アルコール関連問題を抱える独居高齢者への地域包括

支援センターの支援と困難. 看護科学研究, 21 : 10-17, 2023.

- 3 \*Yuichi Iwamoto, Narumi Fujino, Takaomi Furuno, Yuji Fujimoto: Development of a self-evaluation scale of nursing practices for improving sleep quality among dementia patients taking sleeping pills. *Nursing Practice Today*, 10(1): 32-43, 2023.
- 4 \*Hiroko Shirai, Narumi Fujino, Takaomi Furuno, Yuji Fujimoto, Takako Sakamoto: Effectiveness of a short program to improve emotional management of nurse managers in Japan. *Asian Journal of Human Services*, 24: 97-114, 2023.
- 5 古野貴臣, 藤野成美, 藤本裕二, 古野 望: アルコール関連問題を抱える独居高齢者へのハームリダクションによる支援の検討-地域包括支援センターの看護職を対象とした全国調査より-. *日本アルコール関連問題学会誌*, 24(2) : 53-57, 2023.

#### 学会発表

##### 国際規模の学会

- 1 Narumi Fujino, Takaomi Furuno, Yuji Fujimoto: Factors Influencing Heavy Drinking among Female Workers Who Have Received Specific Health Guidance. 12th Asian Society of Human Services Congress. 2023, 8, 18. 12th Asian Society of Human Services Congress in Seoul 2023, p 58.

##### 国内全国規模の学会

- 1 \*上岡奈美, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二: モバイルアプリケーション「Feeling Good App」日本語版における看護師のメンタルヘルスへの効果検証. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 2 \*岩本祐一, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二: 睡眠薬服用中の認知症患者に対する看護実践自己評価尺度の一般看護師への適用可能性. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 3 \*白井ひろ子, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二: 看護管理者の感情管理能力向上を目指した教育プログラムの開発と効果検証. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 4 岳なごみ, 黒田裕美, 田中準一, 藤本裕二, 松浦江美: 精神科看護師の看護実践能力に関連する要因の検討. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	特定保健指導を利用した女性多量飲酒者への節酒支援ガイドラインの開発と検証	650
講師	藤本 裕二	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	VBPに基づく共同創造による精神障がい者のパーソナルリハビリ支援モデルの開発	780
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	VBPに基づく共同創造による精神障がい者のパーソナルリハビリ支援モデルの開発	10
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	高齢者施設に勤務する新任看護職の就業継続を目指した職場定着促進プログラムの開発	120
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	社会的ハイリスク妊婦へのヘルスリテラシー向上にむけた支援モデルの開発	100
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	精神科訪問看護における学齢期発達障害児と母親に向けた虐待予兆察知支援モデルの開発	70
教授	藤野 成美	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	BPSDにより精神科病院に入院中の認知症者に対する多職種コンチネンスケアモデル開発	100
講師	藤本 裕二	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	BPSDにより精神科病院に入院中の認知症者に対する多職種コンチネンスケアモデル開発	50

## 学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
教授 講師	白井ひろ子 藤野 成美 古野 貴臣 藤本 裕二	日本看護科学学会 優秀演題ポスター発表賞	看護管理者の感情管理能力向上を目指した教育プログラムの開発と効果検証

## 在宅看護学領域

### 原著論文

- \*石橋秋奈, 新地浩一, 福山由美: 国際災害医療救援活動における周術期看護実践能力の向上に必要な要素 テキストマイニング (KH Coder 3) 分析. 医療の広場, 63(4): 15-19, 2023.
- FURUSHIMA Chie, FUKUYAMA Yumi, SAKA Minako, SAKAMOTO Takako, SHIBAYAMA Kaoru: Information Sharing for Collaborative Care of Older Patients with Heart Failure. Asian Jour-

nal of Human Services. 24: 61-74, 2023.

- 3 ○綾部麗奈, 福山由美, 秋山明子: 遺族からみた看護ケアの内容と認識に関する文献研究. Journal of Inclusive Education. 12: 80-90, 2023.
- 4 Takaomi Furuno, Narumi Fujino, Yuji Fujimoto, Fumi Yamaguchi, Nozomi Furuno: Development of a scale to evaluate nurses' recovery orientation in the dementia care. Journal of Psychiatric and Mental Health Nursing 00 1-14, 2023.
- 5 古野貴臣, 藤野成美, 藤本裕二, 古野 望: アルコール関連問題を抱える独居高齢者へのハームリダクションによる支援の検討—地域包括支援センターの看護職を対象とした全国調査より—. 日本アルコール関連問題学会雑誌, 24(2): 53-57, 2023.
- 6 古野貴臣, 藤野成美, 藤本裕二, 古野 望: アルコール関連問題を抱える独居高齢者への地域包括支援センターの支援とその困難. 看護科学研究, 21, 10-17, 2023.
- 7 \*Hiroko Shirai, Narumi Fujino, Takaomi Furuno, Yuji Fujimoto, Takako Sakamoto: Effectiveness of a Short Program to Improve Emotional Management of Nurse Managers in Japan. Asian Journal of Human Services 24 97-114, 2023.
- 8 \*Yuichi Iwamoto, Narumi Fujino, Takaomi Furuno, Yuji Fujimoto: Development of a self-evaluation scale of nursing practices for improving sleep quality among dementia patients taking sleeping pills. Nursing Practice Today 10(1): 32-43, 2023.

#### 学会発表

##### 地方規模の学会

- 1 \*岩本祐一, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二: 睡眠薬服用中の認知症患者に対する看護実践自己評価尺度の一般科看護師への適用可能性. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 2 \*白井ひろ子, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二: 看護管理者の感情管理能力向上を目指した教育プログラムの開発と効果検証. 第43回日本看護科学学会学術集会. 2023, 12, 9-10.
- 3 \*上岡奈美, 藤野成美, 古野貴臣, 藤本裕二, 宮崎恵美子: モバイルアプリ Feeling Good App 日本語版における看護師のメンタルヘルスへの効果検証. 第43回日本看護科学学会学術集会, 2023, 12, 9-10.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	福山 由美 秋山 明子 伊藤 将子 古島 智恵 新地 浩一	科学研究費補助金	基盤研究(C)	1	在宅看護・介護者に向けたハイブリッド型教育・相談支援体制の構築とその評価	1,200
准教授	福山 由美 秋山 明子 新地 浩一	科学研究費補助金	基盤研究(C)	1	在宅医療処置トラブルの予防・対応型シミュレーション教材の開発とその評価	250
准教授	古島 智恵 福山 由美 小林 幸恵 柴山 薫 浅香真知子	科学研究費補助金	基盤研究(C)	2	心不全患者の搔痒感緩和に向けた看護技術の確立と効果検証	200
講師 (特定)	古野 貴臣	科学研究費補助金	基盤研究(C)	1	ハームリダクションを基盤とした独居高齢者に対する節酒支援モデルの開発と検証	500
講師 (特定)	藤本 裕二 藤野 成美 古野 貴臣	科学研究費補助金	基盤研究(C)	2	VBPに基づく共同創造による精神障がい者のパーソナルリカバリー支援モデルの開発	50
講師 (特定)	脇崎 裕子 藤野 成美 古野 貴臣 藤本 裕二	科学研究費補助金	基盤研究(C)	2	BPSDにより精神科病院に入院中の認知症者に対する多職種コンチネンスケアモデル開発	50
講師 (特定)	藤野 成美 重松由佳子 古野 貴臣	科学研究費補助金	基盤研究(C)	2	特定保健指導を利用した女性多量飲酒者への節酒支援ガイドラインの開発と検証	50

## 臨床心理学領域

### 著書

- 1 村久保雅孝：沖縄での新しいエンカウンター・グループ。パーソンセンタード・アプローチとオーブンダイアログ 第15章, 153-160, 2023, 遠見書房, 東京.

### 学会発表

#### 国内全国規模の学会

- 1 \*山城直美, 田口友美, 村久保雅孝：新採1年目に患者から暴力を受けた精神科看護師の認識・対処過程. TEAと質的探究学会第2回大会. 2023, 6, 11.
- 2 ○田口友美, 山城直美, 村久保雅孝：病院に勤務する理学療法士が地域の介護予防に従事するプロセスで生じた困難感と対処過程. TEAと質的探究学会第2回大会. 2023, 6, 11.